

- 社会的孤立

- ≠

- コミュニケーション
拒否

大塚の症例(精神保健研究集会)

- うつ病で自殺企図のろう女性
- 担当の女性医師は手話はわからなかったが、**顔を見てこちらを見るように**ひたすら話しかけた
- 手話通訳を見なかったその女性が医師の顔を見るようになり

10代後半難聴女性、トラウマ、 発達障害

- 制服切り、自傷、安定剤の多量服用
知能検査(コース立方体テスト)優秀
周りの人との会話?) むずかしい。
- 気持ちはつながる?) つながらない
- 周囲との違和感や生きづらさ) ある。
- **いつも否定されている感じ) ある**

10代後半聾男性、知的障害、自閉 スペクトラム症→家で椅子の上で カタまっている

- 聾学校不通学→卒業後在宅生活。
このところトイレでの排尿排便できない。
- 入院中にはにこにこことゲームをしたり、主治
医と電車の話(583系とかジョイフルトレイ
ンとか)をしたり
- 居場所が見つからないが、いまのところ訪
問看護師、訪問作業療法士と卓球したり少
し外に行ったりしている。

10代後半ろう男性、自閉スペクトラム症 + ADHD、強迫神経症、敏感関係念慮

- 知的障害はない。
- 人の視線とか自分のにおいや雰囲気などいろいろなことが心配
手を洗い続ける
- それでも、なんとか通勤しているが会社でも失敗していて本人悩む

20代女性、高度難聴・軽度知的障害

- 一人手話で空中の人と話すが、幻聴手話ではなさそう
- 友達いない、話し相手いない。
- 家族への暴力があって精神科に入院する。
- 「家は貧乏だからクレジットカードで」と言って、高額な買いもの。

20代女性、高度難聴自閉スペクトラム症

- 兄が自閉スペクトラム症で行動化が激しく、親は兄に対しての取り組みが9割、本人へが1割だったと振り返る。
- 中学でなぜ自分だけが周囲と違うのかと悩み、一時期学校に行けなかったが、中学2年で学校に行くようになった。
- 高等部で周囲となじめず、少し離れているところから集まっている(群れてる)人を見る感じだった。
- 進学したが部屋に閉じこもり続ける。うつ状態となる。
- 「ヒトよりもモノが好き」と外来で話す。話しぶりは丁寧で、落ち着いている。

60代聾夫婦と知り合いの手話通訳者

- 震災をきっかけに訪問。
- アパートの壁じゅうに紙を張り付けていて、周りから狙われている。
- 壁や天井をどすどすと突く。
- 手話通訳者の知り合いの人がいて、その人も夫婦と一緒に過ごしている。